

## 第5学年 「総合的な学習の時間」 指導案

### 1 単元名 「食について考えよう！！ パート2」

### 2 こんな子どもだから

- 本学年の子ども達は、1学期の総合的な学習の時間に食について考え、それぞれ1つ野菜を決め自分たちで無農薬の野菜を育ててきた。また家庭で親と一緒にその野菜を使って調理をした児童もいた。さらに家庭科の学習（できる仕事をふやそう）でも、フルーツを切って、盛り合わせを工夫するなど家族の団らんを考え、調理に対し意欲的な児童も多い。【主体的・意欲的な態度】
- 子ども達は1つの課題に対し、意欲的にインターネットや本などで調べることはできるが、調べた情報をどのように整理しまとめていくのか、また自分と結びつけてどのように課題を解決していけばいいのか、見通しをもって課題を連続して追究していくまでには至っていない。  
【問題解決にあたっての学び方】
- 子ども達は、これまでの学校生活の中で、給食の牛乳パックのリサイクル活動や不要になった紙のリサイクル活動など簡単なエコについてはおこなってきており、環境問題について意識できている。しかし、人間が生きていくうえで大切な食についてもエコがおこなえることについては認識が不十分で、またこれからの生活でエコを中心とした環境問題についても身近な問題として捉えきれていない。  
【自己の生き方への自覚】

### 3. こんな教材で

- ① **本質性**  
本単元では、エコというこれからの世の中にとって必要不可欠な課題について子ども達に身近な食を中心に考えていくことで、エコの大切さに気付き、ひいては環境問題についても考えていくことができると考える。
- ② **課題性**  
友達やGT等との協同的な関わりの中で、くり返し体験しながら食や環境について自分の考えをもつことの大切さに気付き、課題解決に向かって活動することで有用感をもつことができると考える。
- ③ **発展性**  
エコクッキングを通して、GTのエコに対する思いに触れ、食について見直し、今の自分たちの生活の中でのエコについても考えることができ、これからの自分たちの生き方につながることから、価値のある教材と考える。

### 4. こんな支援で

- 探究の過程が繰り返される単元構成の工夫**  
○ 3回の調理実習を視点に沿って、計画、実施、ふり返りのサイクルでおこなっていくことで子どもの課題意識が連続し、学びが深まるようにする。
- 協同的に学ぶ場の工夫**  
○ 友達との交流の中で、新たな課題を見いだすことができるようにする。  
○ 様々な人物（野菜作りでお世話になった校長先生、事務の先生、クッキングスクールGT、親）などから、多様な情報を収集する場を設定し、協同的に学べるようにする。
- 学ぶことの有用感を見てとれる評価の工夫**  
○ 自己評価、他者評価をおこなうことで、自分の追究活動に客観性をもたせ、学ぶことの有用感をもつことができるようにする。

### 5. こんな子どもに

- 食生活に興味・関心をもち、自らの課題を見つけ、課題解決に向けて最後まで追究活動をおこなうことができる。【主体的・創造的な態度】
- 自ら課題を見つけ、友達やGTとの協同を通し、課題解決の方法について学び、課題意識をもって追究することができる。【問題解決にあたっての学び方】
- エコクッキングや身近なエコについての課題追究を通して、食の大切さや環境に対する意識を高め、これからの自分にとって大切なことを実感し、自己の生き方につなげていくことができる。【自己の生き方への自覚】

6 学習指導計画<20時間>

段階	活動のねらい	学習活動	主な支援	配時
出 会 う	○ 野菜を育てたことを想起し、家庭科と関連させ、食のエコについて考え、学習問題①をつくり、解決への見通しをもつことができる。	<b>1 自分たちで野菜を作ったことを想起し、これからの活動について話し合う。</b> (1) 収穫した野菜を家でどのように料理をしたか出し合い、家庭科で学習したことからエコをおこなう調理について想起し学習問題について話し合う。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <b>学習問題①</b>              工夫して料理をしよう。           </div> (2) どんな方法で調べていくのか考え、情報を収集する。 (3) グループで確認をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 家庭科の学習で行った無駄なく行う調理についても想起させ、これから行っていく学習にも関連させる。</li> <li>・ インターネットに限らず様々な方法で情報を収集するようにさせる。</li> <li>・ 同じメニューの児童同士で計画を確認する。</li> </ul>	3 ① ① ①
さ ぐ る	○ グループごとに、追究活動を行い、エコの大切さやGTの思いや願いに気付くことができる。	<b>2 調理実習を行い、エコについての意識を高める。</b> (1) 自分達が考えたレシピで調理を行う。 (2) 調理実習をふり返り、次時からの活動の視点を見いだす。 (3) 次の調理実習の計画を立てる。 (4) グループで確認する。 (5) 2回目の調理実習を行う。 (6) 2回目の調理実習をふり返り、全体で交流を行う。 (7) GTとともに3回目の調理実習を行う。 (8) 3回の実習をふり返り、エコについてまとめる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自己評価、他者評価から活動を見直し、次からの活動の視点にする。</li> <li>・ 2回の調理実習をふり返り、もっとエコクッキングができることを知り、GTを招聘し3回目の実習をおこなうようにする。</li> <li>・ GTには、食に対するこだわりや思いについて話をしてもらうようにする。</li> </ul>	11 ② ① ① ① ② ① ①
ま と め る ・ い か す	○ 学習してきたことをふり返りエコに対する意識を高め、これからの自分について考えることができる。	<b>3 これまでの学習をふり返り、新たな課題を設定しまとめる。</b> (1) 追究結果をふり返り、学習問題②をつくる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <b>学習問題②</b>              これから自分たちができるエコについて考え、発信しよう。           </div> (2) どのようなことが課題になるのかについて考える。 (3) 課題に対する追究をおこなう。 (4) 全体交流会をおこなう。 (5) これから自分がおこなっていくエコについて発表する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 課題を設定するときは、自分にとって身近な問題から考えるようにする。</li> <li>・ 単元を通して学んだことをふまえ、これから自分が無理なくおこなっていくことができることを考えるようにする。</li> </ul>	6 ① ① ② ① ①

## 8 本時目標

- 2回のエコクッキングをふり返り、エコについての考え方を深めることができる。

## 9 本時学習の考え方

これまでに子ども達は、1学期に育てていた野菜を使ったメニューを考え調理を行ってきた。その際、ごみをできるだけ少なくする、水をむだ使いしないなどのエコに視点をおいて調理を行った。また子ども達は、2回目のエコクッキングの前に1回目の調理のふり返りでさらにどのようなことがエコにつながるのかについて話し合い評価項目を作成し、調理をおこなった。

本時は、エコクッキングをふり返り、エコについての考え方をさらに深めていくことをねらいとしている。そこで、自分たちの評価をふり返り、さらには前時 GT として来てもらった保護者の評価をもとに話し合いを進めていき、客観的に2回目のエコクッキングをふり返るようにする。そうすることで、エコに対する考えを深めさせていきたい。そのために、次のような授業仮説を設定して本時学習を展開していく。

### 授業仮説

2回目のエコクッキングをふり返る場面において、以下のような手立てをとれば、どのような調理をおこなえばエコに繋がるかに気づき、次時からの活動に見通しをもつことができるであろう。

- ① 児童が客観的にふり返りをおこなえるようにするために、エコクッキングをおこなった時に撮っておいたエコに関する写真を提示する。
- ② 全体の課題として捉えることができるように、自分たちがおこなった評価と保護者がおこなった他者評価をグラフにしたものを提示し、ふり返りをするようにする。
- ③ 次時からの活動に見通しと意欲をもって活動できるように、次時に行う GT を招いてのエコクッキングでどのような内容をおこなうのかを紹介する場面を設定する。

上記した授業仮説に沿って活動を構成していく。

**導入段階では、**本時学習の見通しをもち、めあてをつかむことをねらう。そのために、2回のエコクッキングをおこなってきたことを想起し、どのような視点でエコクッキングをおこなってきたかを確認し、本時どのような視点で話し合っていくのかについてめあてをもたせる。

**展開段階では、**どのようなことがエコになるのかについて考えを深めていくことができることをねらう。そのために、まず自分たちがおこなってきたエコクッキングの評価表をもとにふり返り、どのようなことに気をつけてエコクッキングをおこなってきたかについて発表をする。また、課題となった点についても交流をおこなう。その際、課題となる点について明確になるようにエコクッキングの最中に撮っておいたごみの量などの写真を提示するようにする(仮説①)。さらには、前時のエコクッキングで GT として来てもらった保護者からの評価を提示し、子ども達が評価したグラフと保護者が評価したグラフを提示し比べる(仮説②)。そうすることで、自分たちがおこなったエコクッキングについて客観的に考えることができるようになる。

**終末段階では、**本時学習のふり返りと次時の活動の見通しをもつことをねらう。そのために、1つの例として、3回目のエコクッキングで GT として招聘するクッキングスクールの先生が、野菜の皮など材料をほとんど使って調理をすることを知らせ(仮説③)、子ども達が、意欲をもって次時の活動に向かうことができるようにする。

1 1 本時の展開

学習活動と内容	評価規準	主な支援
<p>1 本時の学習に見通しをもち、めあてについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 本時の話し合いの目的を確認し、めあてをとらせること</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>2回目のエコクッキングでできたこと、できなかったことをふり返ろう。</p> </div> <p>2 エコクッキングをふり返る。</p> <p>(1) 各グループからの発表を聞きエコになっていたかどうか話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己評価からどのような点を特に気をつけたのかを発表し話し合うこと</li> <li>○ 課題となったことについて話し合うこと</li> </ul> <p>(2) 他者評価をもとにふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自分たちがおこなった評価と保護者がおこなった他者評価とを比べ、どんな点に気をつけていけばよいか気付くこと</li> </ul> <p>3 本時学習をふり返りまとめ、次時からの活動に意欲をもつ。</p> <p>(1) 本時学習をふり返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 自己評価や他者評価から、どの点がもう少し工夫できるかについて話し合うこと</li> <li>○ 次時におこなう、GTを招いてのエコクッキングの視点をはっきりさせ次時の活動への意欲をもつこと</li> </ul> <p>(2) 今日の学習でを書き、発表する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>2回のエコクッキングで、調理はうまくいったけれど、今日のふり返りで、まだ調理をするときにエコができることが分かりました。今度おこなうエコクッキングでもっとエコについて学習したいと思います。</p> </div>	<p>※ 2回のエコクッキングをふり返り、エコについての考え方を深めることができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ どのような観点でエコクッキングをおこなったのかを確認し、視点を明確にして話し合いができるようにする。</li> <li>○ 事前にまとめておいた用紙をもとに、ふり返りの発表をおこなうようにする。</li> <li>○ 調理をおこなった時に撮っておいたエコに関する写真を提示し、児童が客観的にふり返りをおこなえるようにする。</li> <li>○ 全体の課題として捉えることができるように、自分たちがした評価と保護者がおこなった他者評価をグラフにしたものを提示し、ふり返りをするようにする。</li> <li>○ 3回目は、クッキングスクールの先生をGTとして招聘しエコクッキングをおこなうことを知らせ、どのようなことを知りたいのかを考えさせるようにする。</li> </ul>

1 2 板書計画

「食について考えよう！！パート2」

2回目のエコクッキングでできたこと、できなかったことをふり返ろう。

◎ エコクッキングをふり返って

【ミニトマトグループ】	【ししとうグループ】	【活動中の写真】	<p>【自分たちの評価】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>水を節約できたか</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ごみを少なくできたか</p> </div> </div>
【なすグループ】	【ピーマングループ】	【活動中の写真】	<p>【保護者の評価】</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>水を節約できたか</p> </div> <div style="text-align: center;"> <p>ごみを少なくできたか</p> </div> </div>

GT  
野菜の皮も使って調理をおこなっている。

まだたくさんエコができることが分かったので、今日学習したことを生かして次の学習も頑張りたい。